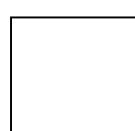
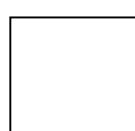
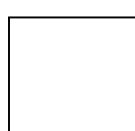
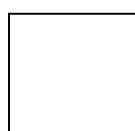
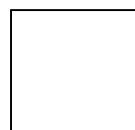
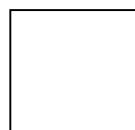


2009年3月期 決算説明会



2009年5月25日

日本電設工業株式会社

I. 会社概要	… 2
II. 2009年3月期決算概要	… 5
III. 2010年3月期決算見通し	… 12
IV. 部門別各種施策	… 15
V. 日本電設3ヶ年経営計画2006の成果 および3ヶ年経営計画2009	… 28

◆NDKグループ（子会社 15社、関連会社 4社で構成）

連結子会社 3社

会社名	主な事業内容
東日本電気エンジニアリング(株)	鉄道電気・通信・消防設備に関する検査、設計、施工、監理、保全
NDK総合サービス(株) → 当社関連事業本部と連携	電気機器・材料等の販売、ビルメンテナンス、保険事業、不動産事業、建築に関する電気工事の施工
NDKイツツ(株)	情報システムに関する企画業務、開発、運用とその管理業務

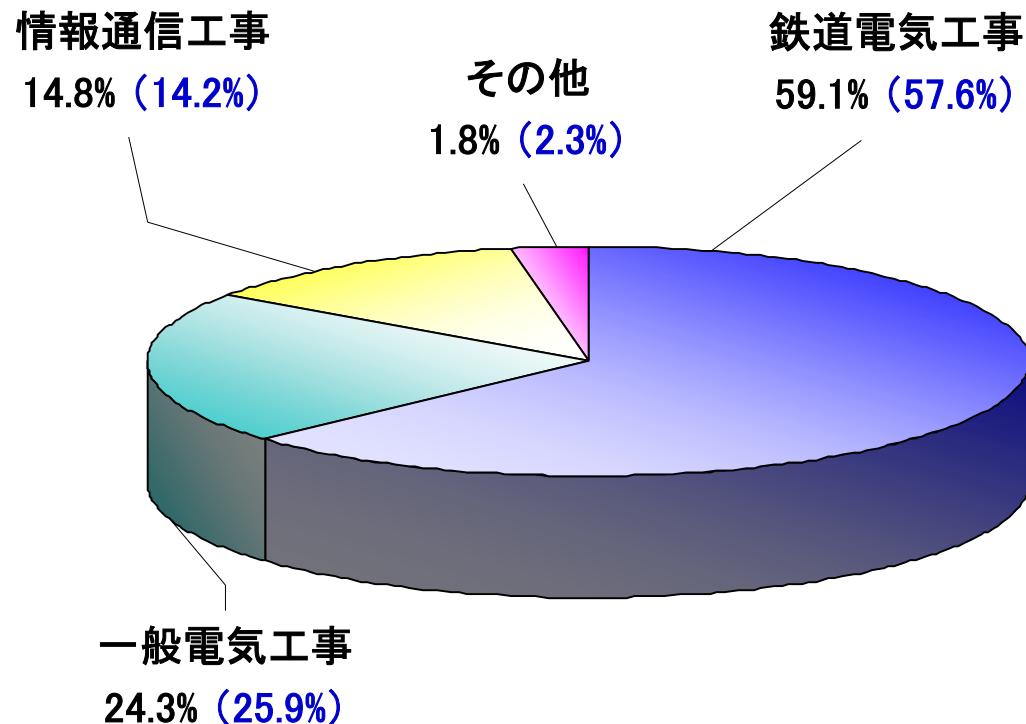
◆NDKグループ（子会社 15社、関連会社 4社で構成）

持分法適用会社 9社

会社名	主な事業内容
NDK電設(株)	建築に関する電気工事の施工、監理、保守
NDK設備設計(株)	建築に関する電気設備・通信設備・情報システムの企画、設備設計、積算、監理
NDKアールアンドイー(株)	グループ会社・協力会社社員他の研修の実施、教材の出版販売
日本電設電車線工事(株)	鉄道電車線路に関する電気工事の施工、企画、監理、保守
日本電設電力工事(株)	鉄道電灯電力に関する電気工事の施工、企画、監理、保守
日本電設信号工事(株)	鉄道信号に関する電気工事の施工、企画、監理、保守
日本電設通信工事(株)	鉄道通信に関する電気通信工事の施工、企画、監理、保守
トキワ電気工業(株)	電気設備・通信設備・管工事の企画、設計、施工、監理、保守 (九州地区)
(株)新陽社	鉄道電気機械器具・各種サインシステム等の企画、設計、製造、販売、施工

※ 企業集団の状況の詳細は、決算短信 P. 7に掲載

2009年3月期の売上高構成比率・額(連結)



(単位:百万円)	
鉄道電気工事	92,629
一般電気工事	38,146
情報通信工事	23,138
その他(注)	2,882
合計	156,796

(注)電気設備の設計、不動産の賃貸・管理
およびソフトウェアの開発等

※()内は2008年3月期

連結

(単位:百万円)

区分	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
受注高	160,836	166,423	3.5
売上高	154,304	156,796	1.6
次期繰越高	87,134	98,123	12.6
営業利益	7,720 (5.0%)	9,029 (5.8%)	17.0
経常利益	8,611 (5.6%)	9,984 (6.4%)	15.9
当期純利益	4,574	5,420	18.5

個別

(単位:百万円)

区分	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
受注高	126,523	133,994	5.9
売上高	122,397	123,859	1.2
次期繰越高	76,495	88,032	15.1
営業利益	4,135 (3.4%)	5,492 (4.4%)	32.8
経常利益	4,685 (3.8%)	6,123 (4.9%)	30.7
当期純利益	2,569	3,663	42.6

受注高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
鉄道電気工事	95,472	99,547	4.3
一般電気工事	41,266	40,500	△1.9
情報通信工事	22,462	24,776	10.3
その他	1,635	1,599	△2.2
計	160,836	166,423	3.5

売上高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
鉄道電気工事	88,946	92,629	4.1
一般電気工事	39,916	38,146	△4.4
情報通信工事	21,953	23,138	5.4
その他	3,487	2,882	△17.4
計	154,304	156,796	1.6

次期繰越高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
鉄道電気工事	48,400	55,319	14.3
一般電気工事	32,149	34,502	7.3
情報通信工事	6,528	8,165	25.1
その他	56	136	143.4
計	87,134	98,123	12.6

営業利益

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
鉄道電気工事	5,582 (6.3%)	6,019 (6.5%)	7.8
一般電気工事	475 (1.2%)	737 (1.9%)	55.1
情報通信工事	1,294 (5.9%)	1,961 (8.5%)	51.6
その他	367 (10.5%)	310 (10.8%)	△15.4
計	7,720 (5.0%)	9,029 (5.8%)	17.0

経営成績 対前年比較P/L(連結)

II. 2009年3月期決算概要



日本電設工業グループ

(単位:百万円)

	2008年3月期 会計年度末		2009年3月期 会計年度末	
	金額	百分比	金額	百分比
売上高	154,304	100.0%	156,796	100.0%
売上原価	134,560	87.2%	135,587	86.5%
売上総利益	19,743	12.8%	21,208	13.5%
販管費	12,023	7.8%	12,179	7.7%
営業利益	7,720	5.0%	9,029	5.8%
営業外収益	947	0.6%	992	0.6%
営業外費用	55	0.0%	36	0.0%
経常利益	8,611	5.6%	9,984	6.4%
特別利益	911	0.6%	764	0.5%
特別損失	88	0.1%	157	0.1%
税金等調整前当期純利益	9,434	6.1%	10,592	6.8%
当期純利益	4,574	3.0%	5,420	3.5%

受注高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
鉄道電気工事	66,362	72,145	8.7
一般電気工事	41,416	40,926	△1.2
情報通信工事	18,744	20,922	11.6
その他	—	—	—
計	126,523	133,994	5.9

売上高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
鉄道電気工事	62,068	64,689	4.2
一般電気工事	40,066	38,573	△3.7
情報通信工事	18,354	19,194	4.6
その他	1,907	1,402	△26.5
計	122,397	123,859	1.2

次期繰越高

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
鉄道電気工事	38,438	45,894	19.4
一般電気工事	32,149	34,502	7.3
情報通信工事	5,908	7,635	29.2
その他	—	—	—
計	76,495	88,032	15.1

営業利益

(単位:百万円)

部 門	2008年3月期 会計年度末	2009年3月期 会計年度末	増減率(%)
鉄道電気工事	2,503 (4.0%)	2,929 (4.5%)	17.0
一般電気工事	419 (1.0%)	805 (2.1%)	92.3
情報通信工事	1,057 (5.8%)	1,636 (8.5%)	54.7
その他	154 (8.1%)	120 (8.6%)	△22.5
計	4,135 (3.4%)	5,492 (4.4%)	32.8

(単位:百万円)

	2008年3月期 会計年度末		2009年3月期 会計年度末	
	金額	百分比	金額	百分比
売上高	122,397	100.0%	123,859	100.0%
売上原価	108,479	88.6%	108,538	87.6%
売上総利益	13,917	11.4%	15,320	12.4%
販管費	9,782	8.0%	9,828	8.0%
営業利益	4,135	3.4%	5,492	4.4%
営業外収益	595	0.4%	664	0.5%
営業外費用	45	0.0%	33	0.0%
経常利益	4,685	3.8%	6,123	4.9%
特別利益	114	0.1%	443	0.4%
特別損失	44	0.0%	153	0.1%
税金等調整前当期純利益	4,755	3.9%	6,413	5.2%
当期純利益	2,569	2.1%	3,663	3.0%

III. 2010年3月期決算見通し

受注～利益内訳(連結・個別)



日本電設工業グループ

連結

(単位:百万円)

区分	2009年3月期 会計年度末	2010年3月期 通期予想	増減率(%)
受注高	166,423	152,700	△8.2
売上高	156,796	154,800	△1.3
次期繰越高	98,123	97,322	△0.8
営業利益	9,029 (5.8%)	8,000 (5.2%)	△11.4
経常利益	9,984 (6.4%)	8,800 (5.7%)	△11.9
当期純利益	5,420	4,600	△15.1

個別

(単位:百万円)

区分	2009年3月期 会計年度末	2010年3月期 通期予想	増減率(%)
受注高	133,994	121,100	△9.6
売上高	123,859	123,100	△0.6
次期繰越高	88,032	87,328	△0.8
営業利益	5,492 (4.4%)	5,290 (4.3%)	△3.7
経常利益	6,123 (4.9%)	5,780 (4.7%)	△5.6
当期純利益	3,663	3,350	△8.5

連結

(単位:百万円)

部 門	2009年3月期 会計年度末	2010年3月期 通期予想	増減率(%)
鉄道電気工事	99,547	91,000	△8.6
一般電気工事	40,500	39,000	△3.7
情報通信工事	24,776	21,400	△13.6
その他	1,599	1,300	△18.7
計	166,423	152,700	△8.2

個別

(単位:百万円)

部 門	2009年3月期 会計年度末	2010年3月期 通期予想	増減率(%)
鉄道電気工事	72,145	64,500	△10.6
一般電気工事	40,926	39,000	△4.7
情報通信工事	20,922	17,600	△15.9
その他	—	—	—
計	133,994	121,100	△9.6

連結

(単位:百万円)

部 門	2009年3月期 会計年度末	2010年3月期 通期予想	増減率(%)
鉄道電気工事	92,629	94,400	1.9
一般電気工事	38,146	35,100	△8.0
情報通信工事	23,138	22,600	△2.3
その他	2,882	2,700	△6.3
計	156,796	154,800	△1.3

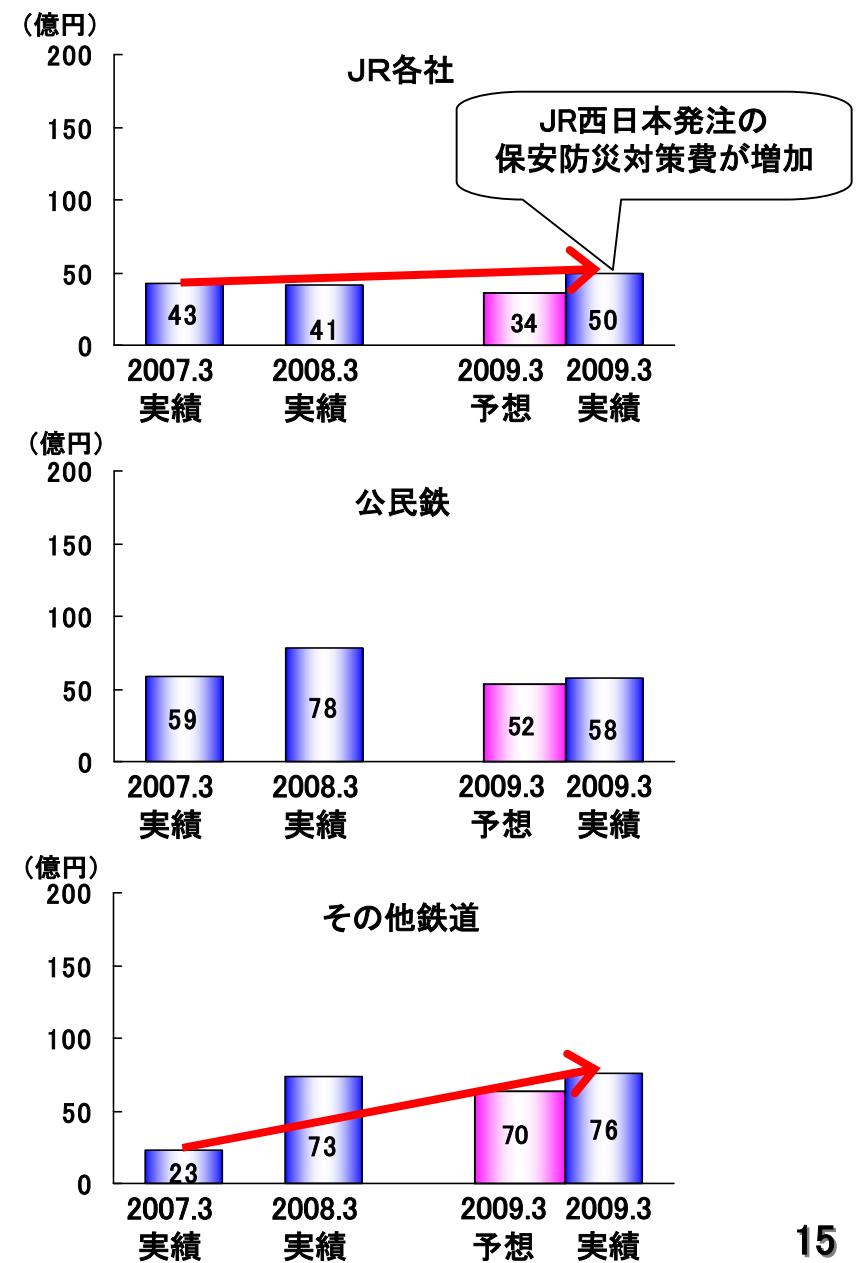
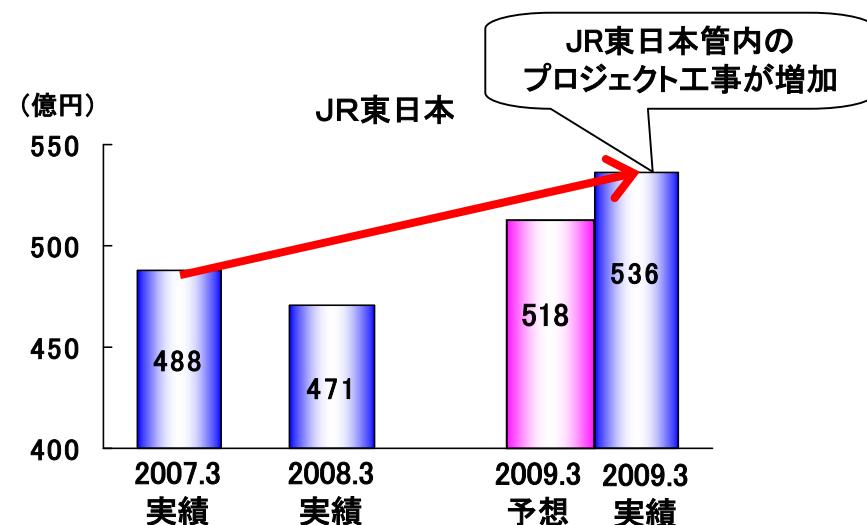
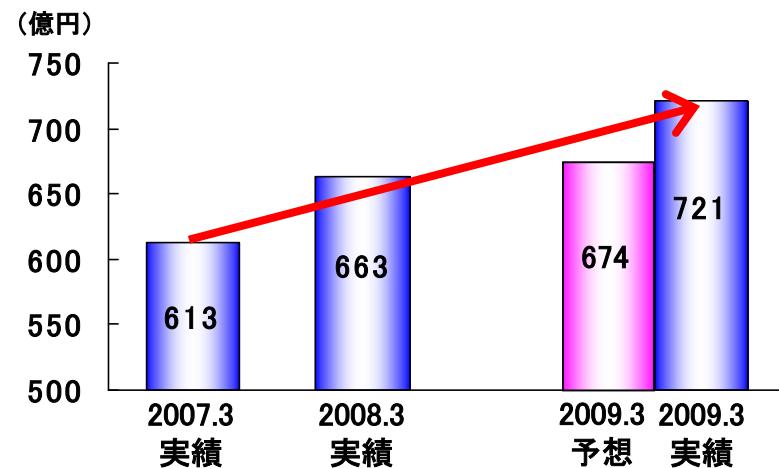
個別

(単位:百万円)

部 門	2009年3月期 会計年度末	2010年3月期 通期予想	増減率(%)
鉄道電気工事	64,689	67,900	5.0
一般電気工事	38,573	35,100	△9.0
情報通信工事	19,194	18,800	△2.1
その他	1,402	1,300	△7.3
計	123,859	123,100	△0.6

IV. 部門別各種施策

○当部門の受注実績



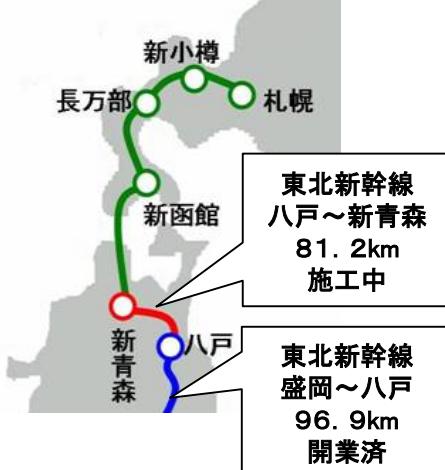
○鉄道・運輸機構 完成工事および進捗状況

・整備新幹線プロジェクト開業に向けて

東北新幹線(八戸～新青森)電気工事完成間近！

2010年12月開業予定		
	盛岡～八戸	八戸～新青森
工事延長距離 (km)	96. 9	81. 2
受注実績 (百万円)	5, 725 (2002.12 開業)	6, 491 (総受注高)

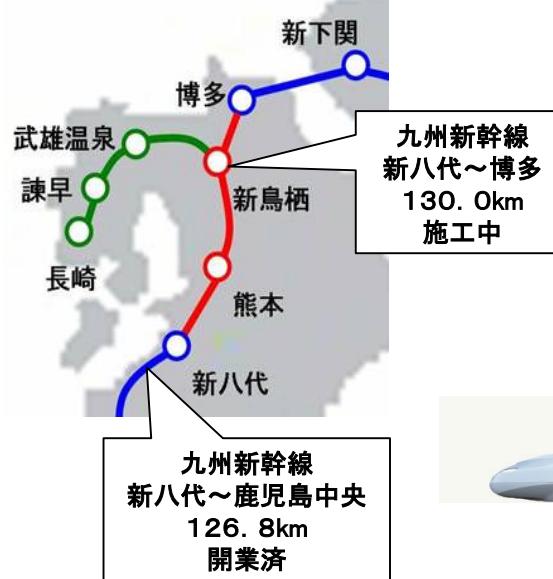
(現況)施工は9割方終了し、今後順次設備検査等が実施される



九州新幹線(博多～新八代) 電気工事本格着工！

2011年3月期完成予定		
	新八代～鹿児島中央	博多～新八代
工事延長距離 (km)	126. 8	130. 0
受注実績 (百万円)	6, 935 (2003.3 開業)	7, 826 (総受注高)

(現況)電気工事を本格的に施工中



○東北・上越新幹線配電機器更新

・老朽化した設備の更新

計 画：2009年3月期から2016年3月期にかけて計画的に更新を行う

更新効果：ボックス式配電盤からスケルトン式配電盤に変更することにより
メンテナンス等の利便性が向上

配電所更新 139箇所

[配電所内訳] 駅45箇所、車両センター23箇所、中間配電所31箇所、消雪基地40箇所

非常用発電機 32台

施工実績 大宮駅・小山駅・白石藏王駅・一ノ関駅・北上駅・北上消雪基地
高崎駅・燕三条駅

総受注高 21.4億円



更 新
→



ボックス式配電盤

スケルトン式配電盤



○東北新幹線高速化 320km/h走行

JR東日本発注により、大宮～盛岡間(505km)において、2014年3月期末迄に段階的に高速化(最終320km走行)
総受注高 4.7億円

○電路設備の簡素・統合化第5期工事

工事内容

2009年3月期から10年かけて対象線区約350kmの

電路設備の簡素統合化工事を実施

総受注高 36.7億円

電路設備の簡素・統合化に期待される効果

簡素・統合化による安全性の向上・交換部品の削減

鋼管ビームの採用および高圧配電線路のケーブル化

に伴うメンテナンスの省力化や高所作業の削減

第5期工事の特徴

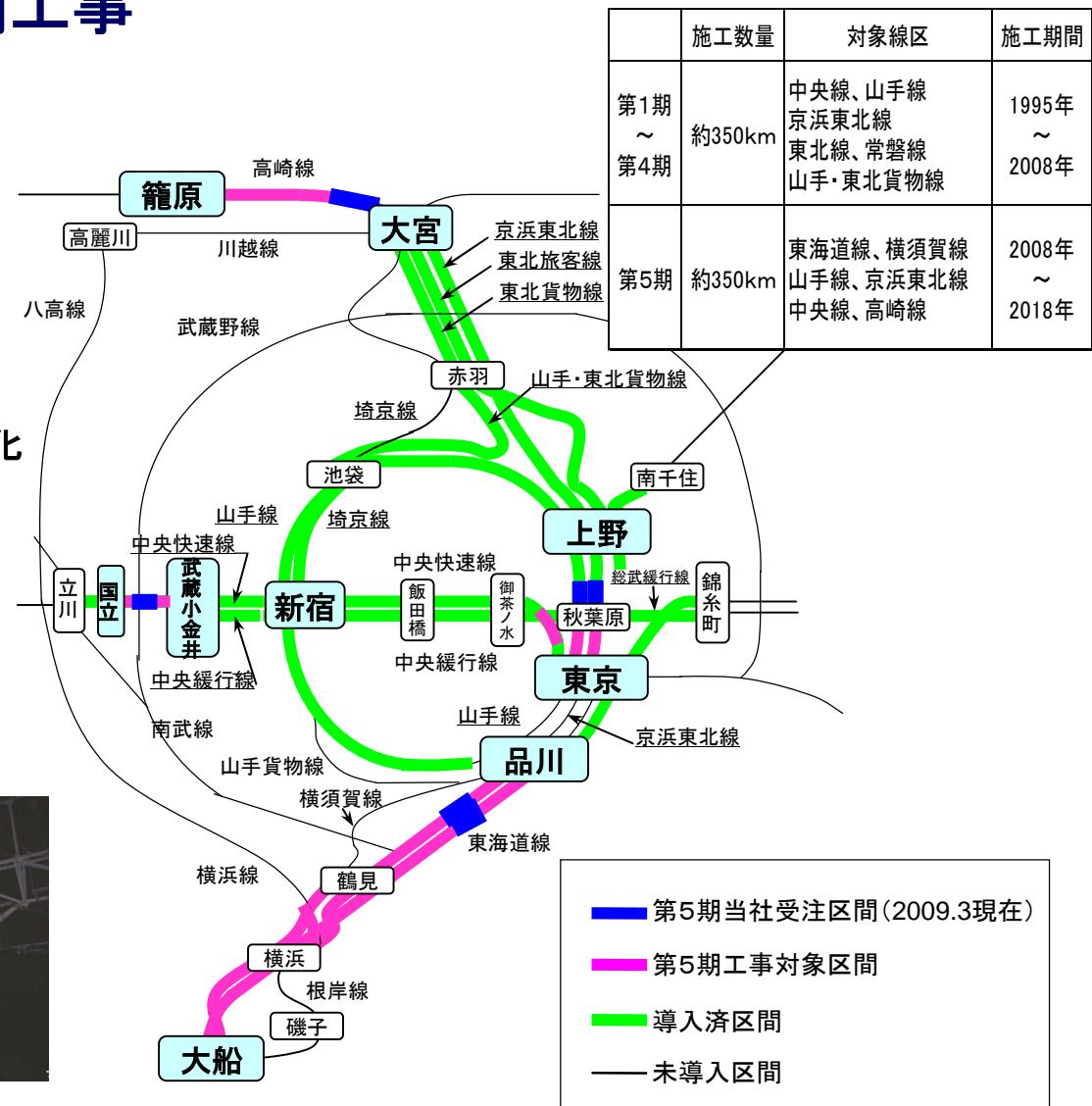
新たにコンパウンド架線を対象に追加工事を施工(第1期工事～第4期工事では、ツインシングル架線を対象に施工)



簡素統合化架線



施工状況



○JR東日本「安全ビジョン2013」における安全設備の導入推進

・より安全性の高い保安装置の整備

（連続した速度照査機能を持つATS-P等）

計画 2007年3月期から2013年3月期にかけて、
首都圏などの20線区約850kmを整備

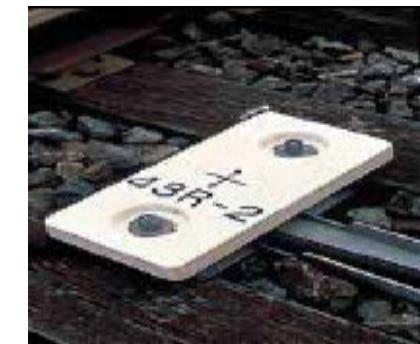
契約実績 八高線、吾妻線、篠ノ井線の3線区等

(2009年3月期受注)

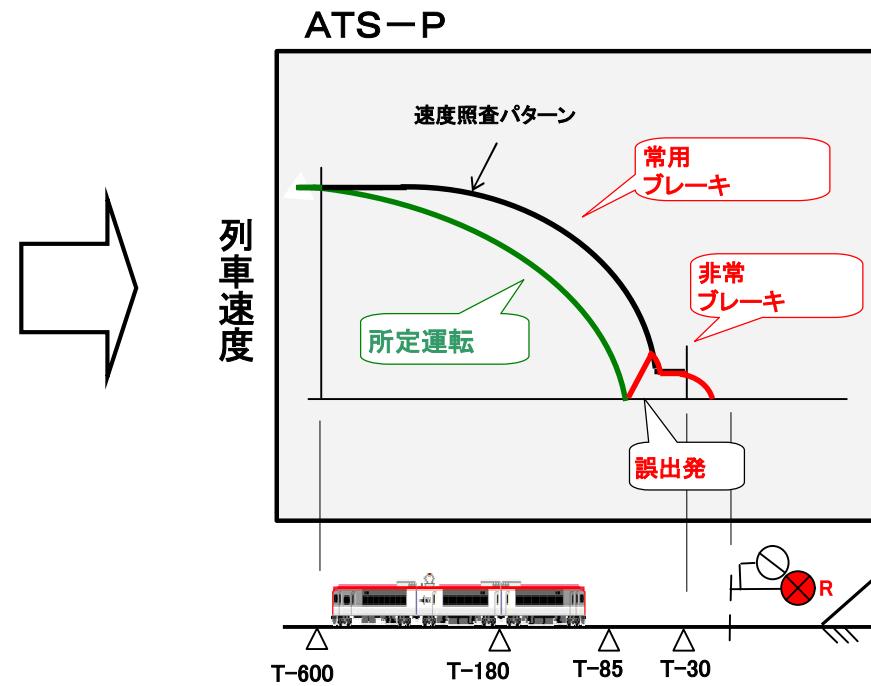
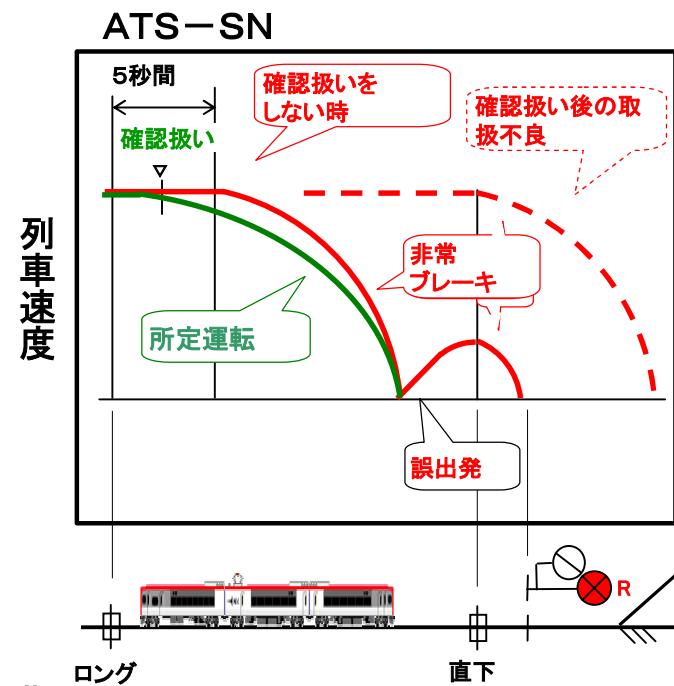
總受注高 約51億円



ATS—P处理装置



ATS-P地上子



○駅・ホーム照明等省エネルギー化

・地球環境問題への対応

概要: 2011年3月期までに首都圏の主要駅や青森駅、仙台駅など約400駅を対象に省エネルギー化に向けた設備の改良や汎用技術を活用した機器の導入を計画

具体的取り組み

1. 駅の使用電力量を用途別に把握するための計測装置
2. 照明設備をエリア別に点灯消灯できるような配線
3. 照明の自動制御を行う装置
4. 従来品を、効率の良いLED照明やLED案内掲示器に
5. 旧基準の変圧器をエネルギー効率の高い変圧器に

施工実績 山手線目白駅 中央線市ヶ谷駅

※投資効果を検証

総受注額 0.6億円 今後も受注に向け営業展開中



LED案内掲示器

市ヶ谷駅



LED照明

目白駅

○受注拡大のため組織的営業の強化

・JR各社の主な受注

郡山貨物(タ)駅構内改良工事…JR貨物

総受注高 40百万円
2009年11月竣工予定

学研都市線、木津・鴨野間運行管理システム

…JR西日本
木津・京橋区間44.8kmの内、木津～鴨野間を当社施工
総受注高 2.2億円
2011年2月竣工予定

・施工実績物件



首都圏新都市鉄道㈱
三郷中央～つくば間電車・信号保安設備
保守管理業務(平成20年度)
(2009.3竣工)
2009. 3期

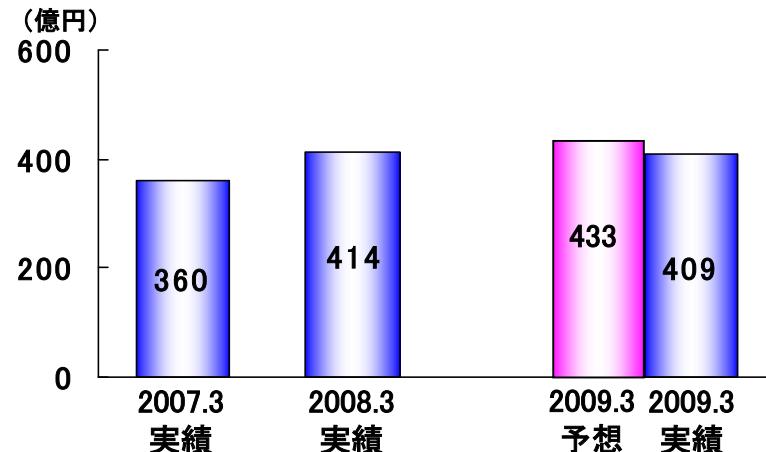


京成電鉄㈱ 日暮里駅改良中
(2010.4高架化開始予定)



北総鉄道㈱ 印旛日本医大駅 支持物新設
(2010.4.開業予定)

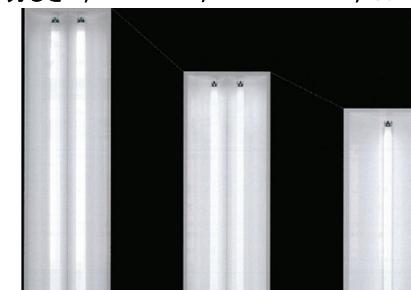
○当部門の受注実績



○CO₂削減対策を提案する エコパワー5点セット

- ・高効率機器への更新(受変電設備、空調設備、熱源設備)
- ・空調システムの省エネ方式への変更
- ・運転制御の適正化とシステム変更に伴う動力設備の変更
- ・高効率光源への変更、点滅方式の変更
- ・自然エネルギーの活用

従来器具 → 消費電力 消費電力
85W 65W 54W
明るさ 4,200 lm 4,858 lm 4,789 lm



高効率照明器具 高周波点灯方式



太陽光発電設備

○リニューアル商品 4点セットメニュー

- ・セキュリティサービス
→ 非接触カードリーダ(Suica対応)による入退出管理
- ・省エネ
→ 照明制御
- ・情報サービス
- ・ビル管理サービス



Suicaによる
入退出管理

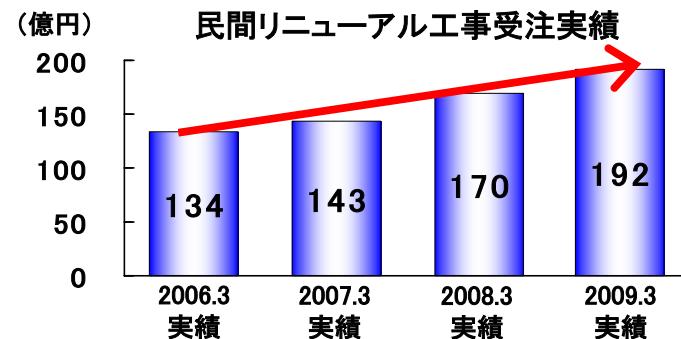
※Suicaは東日本旅客鉄道株の登録商標です。

○組織的提案営業の推進

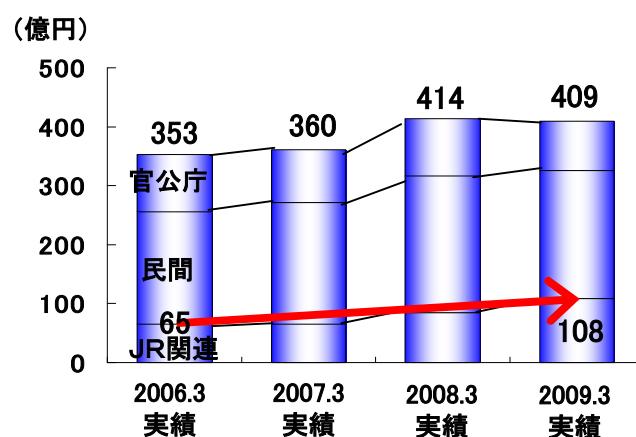
- ・JR東日本関連企業へ営業展開
- ・改正省エネ法施行に対応する企業へ営業展開

IV. 部門別各種施策

○民間リニューアル工事に 引き続き注力 ・設備診断を受注につなげる



○JR関連工事の受注実績



2009. 3期

○駅および駅周辺工事

・ステーションルネッサンスプロジェクトの受注拡大 施工実績

上野駅、松本駅、立川駅、東京駅

今後受注を目指す物件

関東地区: 吉祥寺駅、横浜駅

東北地区: 仙台駅、郡山駅、盛岡駅



・各種プロジェクト

ホテルメッツ立川、ホテルメッツ駒込

ペリエ西千葉、水戸エクセル

東神奈川駅ビル、川崎駅ビル、

新潟駅南口ビル

大阪駅北ビル、博多駅ビル

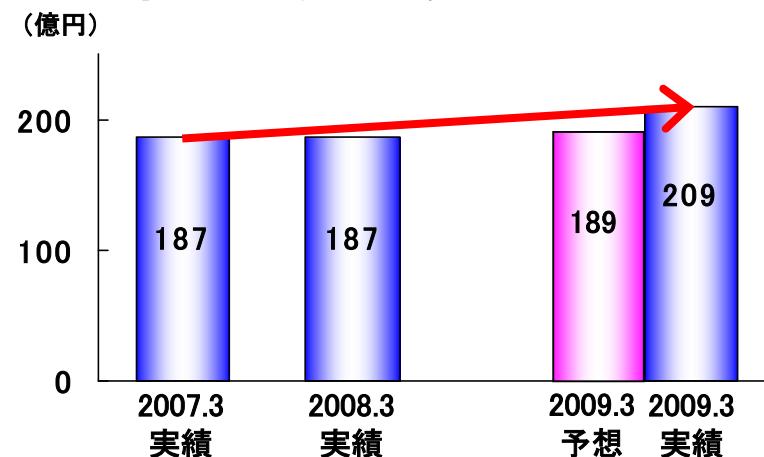


博多駅ビル(施工中)
(2011年3月完成予定)



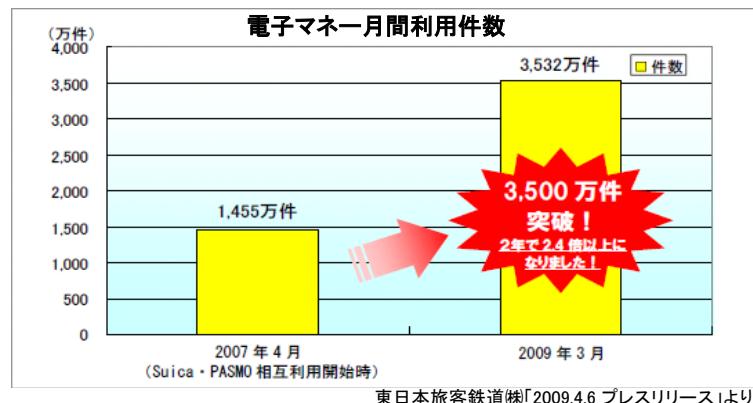
IV. 部門別各種施策

○当部門の受注実績



○Suica等関連工事

- 施工実績 千葉・福島等(106駅)
- Kitaca、ICOCA等の鉄道事業者へ営業推進



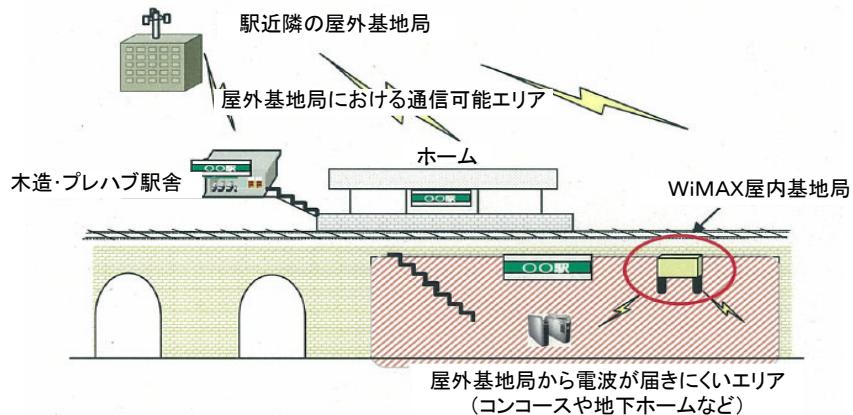
2009. 3期

※Suicaは東日本旅客鉄道(株)、PASMOは(株)パスモ、Kitacaは北海道旅客鉄道(株)、ICOCAは西日本旅客鉄道(株)の登録商標です。

○モバイルWiMAX(次世代高速無線通信)設置工事への営業推進

- 施工実績 首都圏の44駅およびJR施設で162局
2009年2月26日よりサービス開始
 - 2010年3月期は首都圏、東北主要駅および街中(駅以外)での基地局設置工事への営業を推進
 - 2010年3月期に東名阪の政令指定都市にエリアを拡大予定、2013年3月期までに全国主要都市へ拡大予定

駅構内におけるWiMAX屋内基地局設置概要



- モニターにデータ通信カード(パソコンに装着使用)を無償貸与し、高速モバイルインターネット環境を提供
- 有料(定額プラン4,480円/月)でのサービス開始は2009年7月1日予定

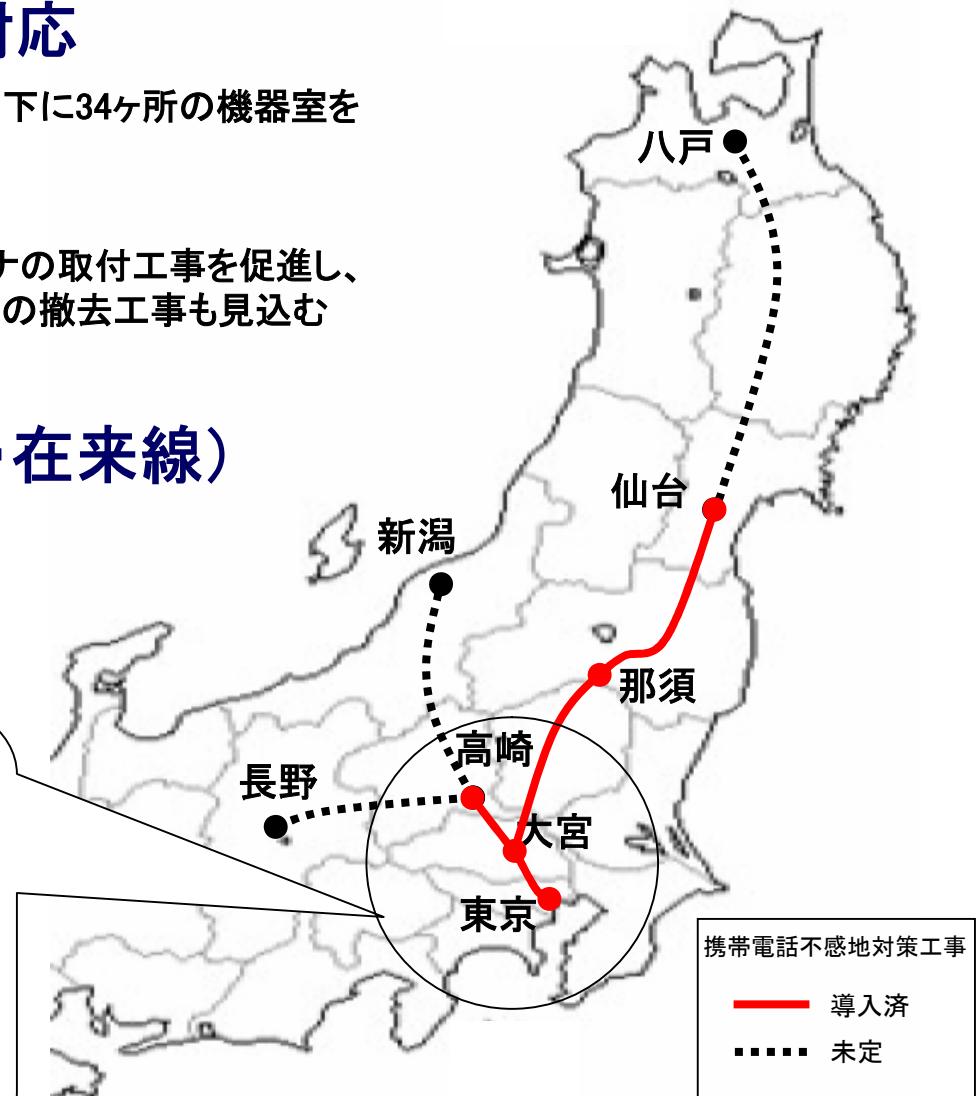
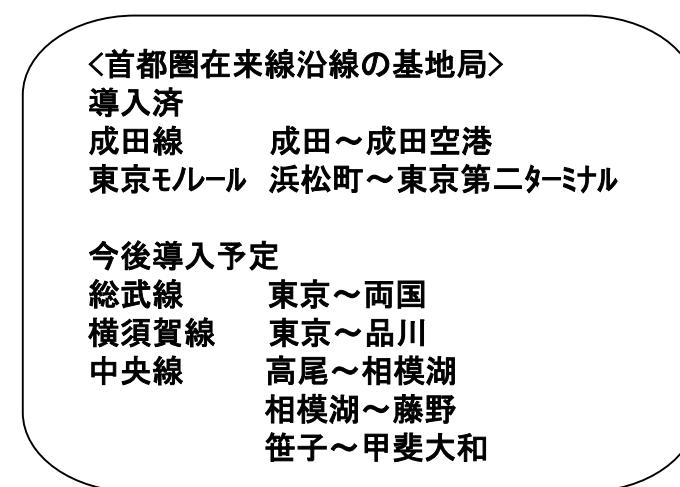
※モバイルWiMAXとは無線LANよりも広い範囲をカバーする次世代無線規格
通信可能範囲が最大3キロメートル程度と広く最大通信速度は毎秒75メガビット

○地上デジタル放送開始に伴う 東北・上越新幹線テレビ受信障害対応

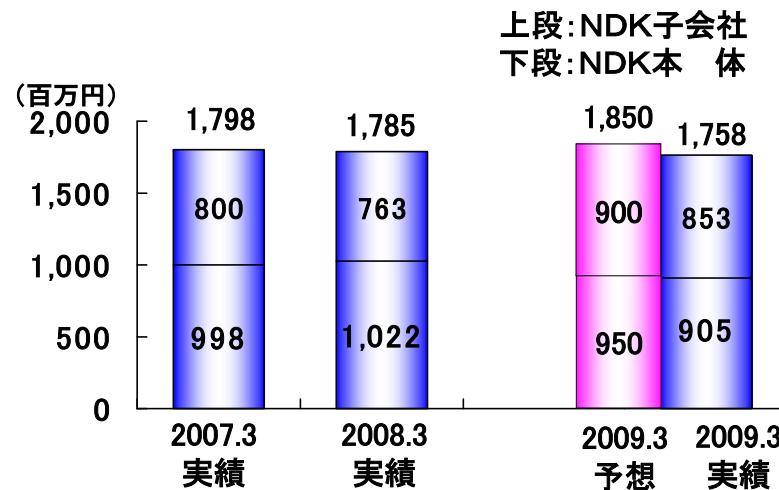
- ・施設組合(107,701補償世帯)とほぼ交渉を終え、新幹線高架下に34ヶ所の機器室を設置完了
- ・各家庭へ光ネットワーク(地デジ、通信サービス等)を構築中
- ・光ネットワーク不可地域(11,443世帯)は、地デジ対応アンテナの取付工事を促進し、2011年7月の完全デジタル化に向けて推進中。今後、旧設備の撤去工事も見込む

○携帯電話不感地対策工事(新幹線・在来線)

- ・各携帯事業者、JR東日本と連携した各対策工事等の推進
- ・新幹線、在来線のトンネル等の電波中継設備(基地局)の工事受注に向けた営業推進



○当部門の売上実績・予想(連結) ○不動産による関連事業の拡大



・全国の資産の有効活用を積極的に推進

- 新規ロータス賃貸マンション建設
ロータス亀島建設着手(2010年2月完成予定)
名古屋地区に約40m²のワンルームマンション1棟24戸
(現在7棟143戸 → 8棟167戸)
- 新拠点ビル建設の際、一部テナント・マンション化
老朽化した支店ビルについて検討
最近の建設例(NDK仙台ビル、NDK第三王子ビル)
(従来 7棟 15,048m² → 67期、約1,200m²増)

○販売事業の拡大

- ・NDK総合サービス(株)販売事業部の
営業推進
→ 資材販売強化

○ビルサービス事業の拡大

- ・新規顧客の開拓
→ 台東区の地下駐車場の定期点検業務受託
- ・建築事業部門の受注拡大
→ マンション(5階建、3棟、92戸)修繕工事受注

2009. 3期



ロータス亀島
(2010.2完成予定)



NDK第三王子ビル
(2008.7完成)

○技術開発

・大きな輸送障害の回避

→ 軌陸車搬送用牽引台車の開発

軌陸車の油圧系統に致命的なトラブルが発生した場合、走行不能となった軌陸車を直接持ち上げて牽引できる方式を開発



故障した軌陸車を牽引台車に搭載した油圧ジャッキで持ち上げ固定



救援軌陸車により台車を牽引し、故障した軌陸車を搬送、脱出

・機械化施工による安全性・施工効率向上

→ 可動ブラケット等重量物アシスト車両の開発

電車線工事では、重量物を扱う作業の割合が多い。重量物を直接把持し、取付け作業を行える軌陸車を開発

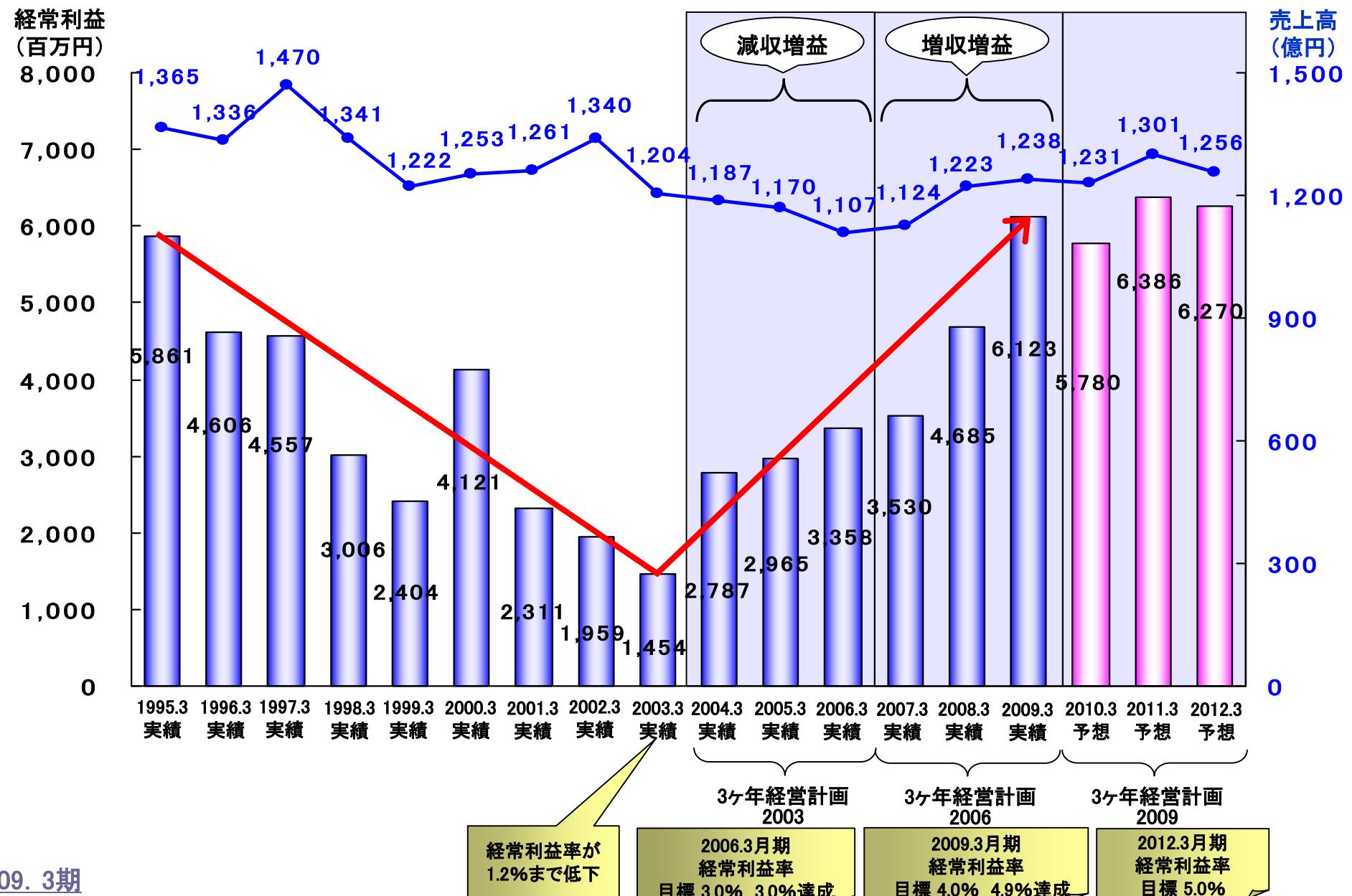


重量物をつかみ、上下・左右に動かせる把持部分



可動ブラケットを電車線柱に取付ける作業状況

V. 日本電設3ヶ年経営計画2006の成果および3ヶ年経営計画2009



経営目標 2012年3月期 経常利益率 5.0%

(単位:億円)

事業年度	3ヶ年経営計画2006(実績)			3ヶ年経営計画2009(予想)		
	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期
受注高	1,161	1,265	1,339	1,211	1,232	1,282
売上高	1,124	1,223	1,238	1,231	1,301	1,256
営業利益	29	41	54	52	58	57
経常利益	35	46	61	57	63	62
経常利益率	3.1%	3.8%	4.9%	4.7%	4.9%	5.0%

受注高/経常利益額・率の推移

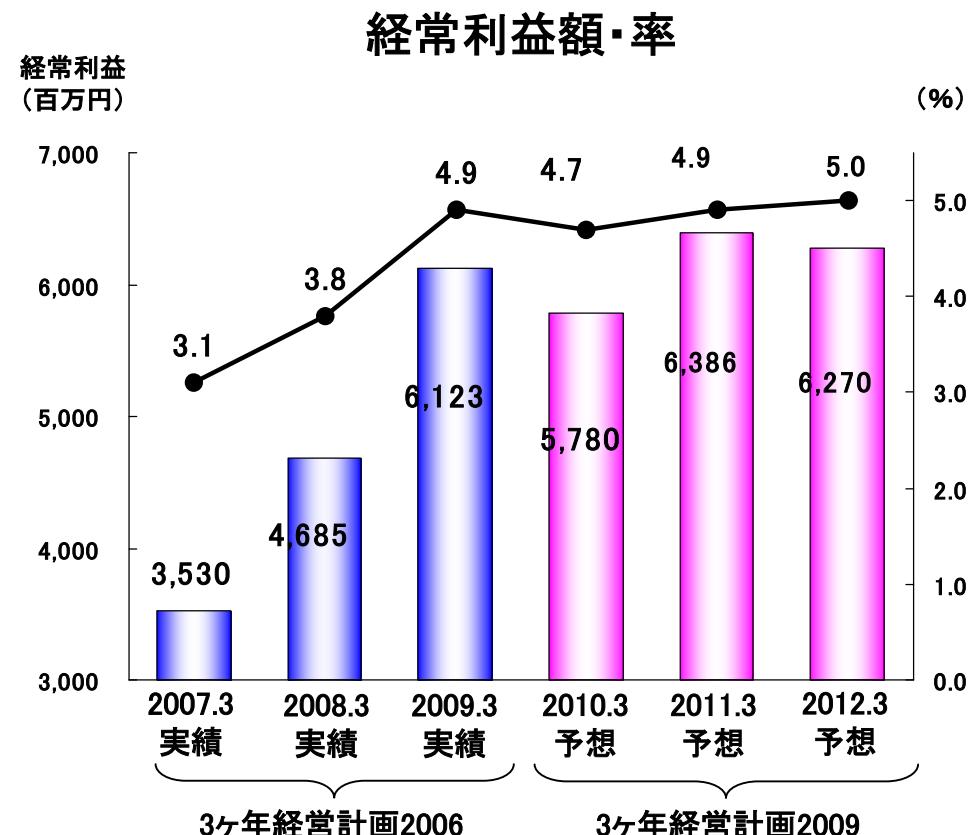
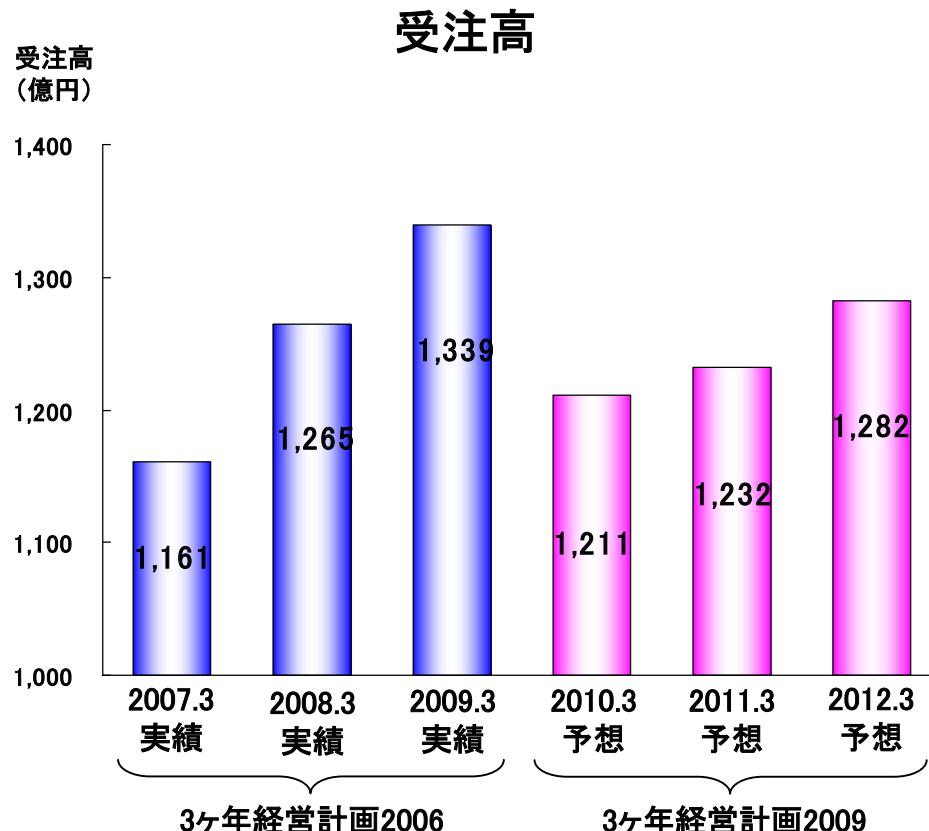
V. 日本電設3ヶ年経営計画2006の成果および3ヶ年経営計画2009



日本電設工業グループ

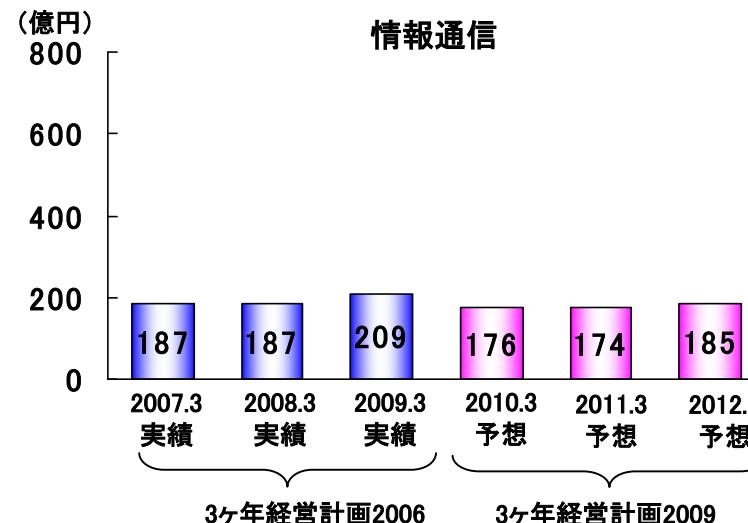
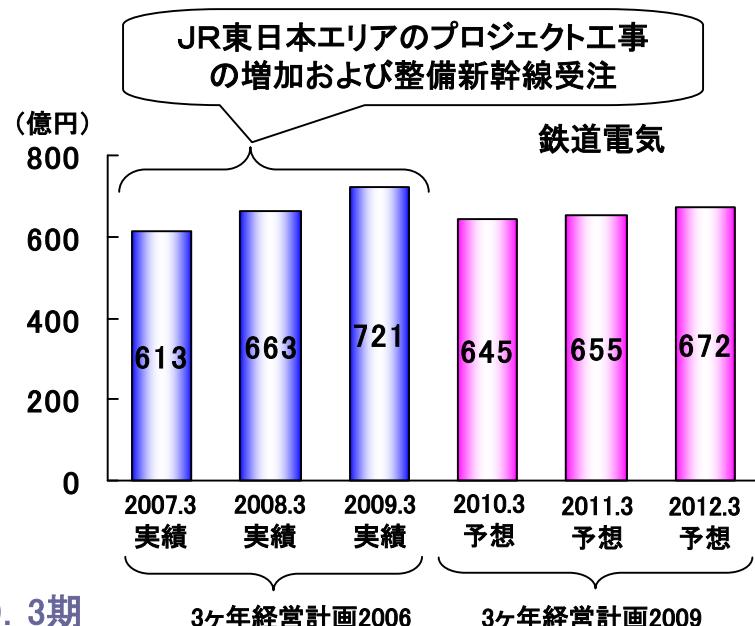
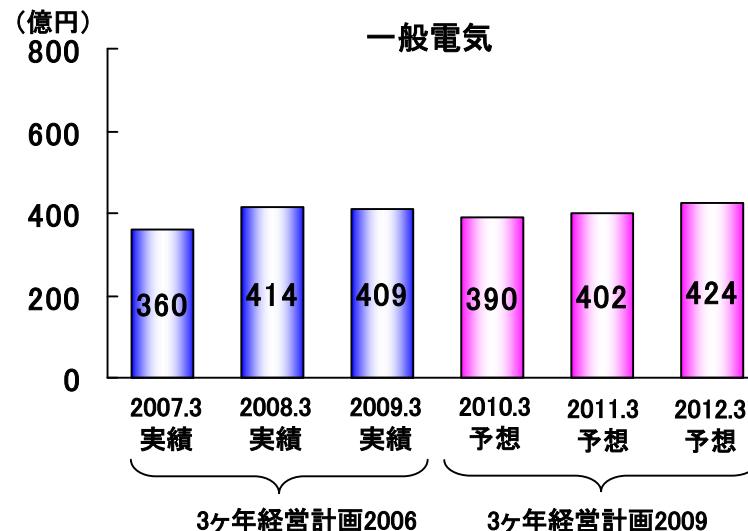
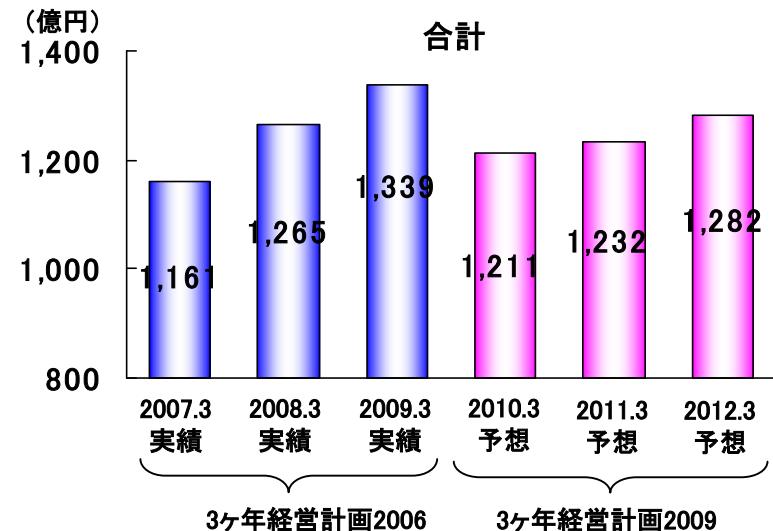
- ・JR東日本JR東日本エリアのプロジェクト工事の増加
- ・3ヶ年経営計画2006では、整備新幹線(東北・九州)の受注実績が143億円

・2012年3月期は、経常利益率 5.0%を目指す



部門別受注高の推移

V. 日本電設3ヶ年経営計画2006の成果および3ヶ年経営計画2009

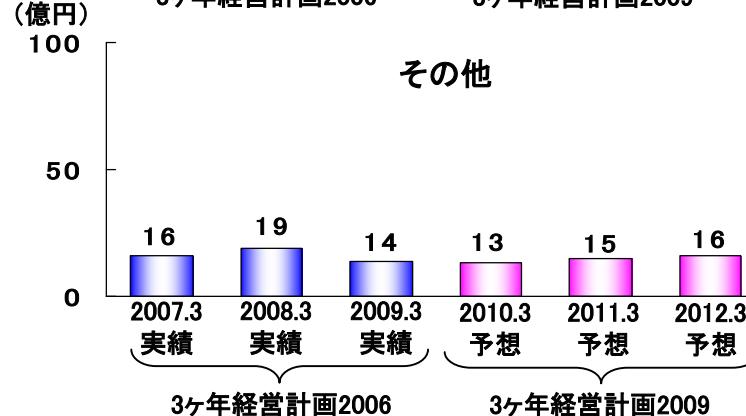
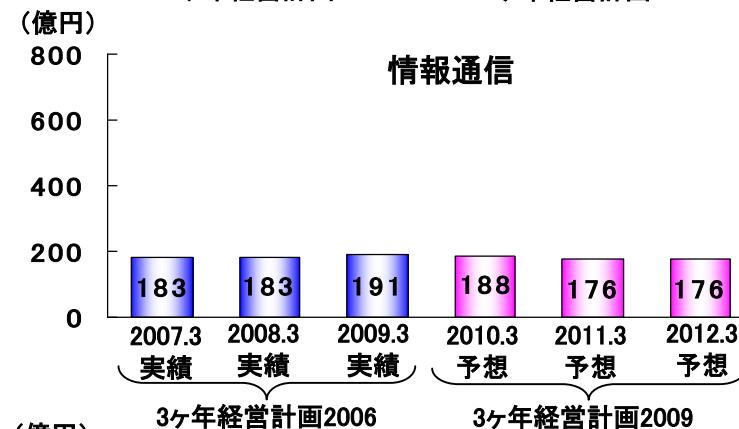
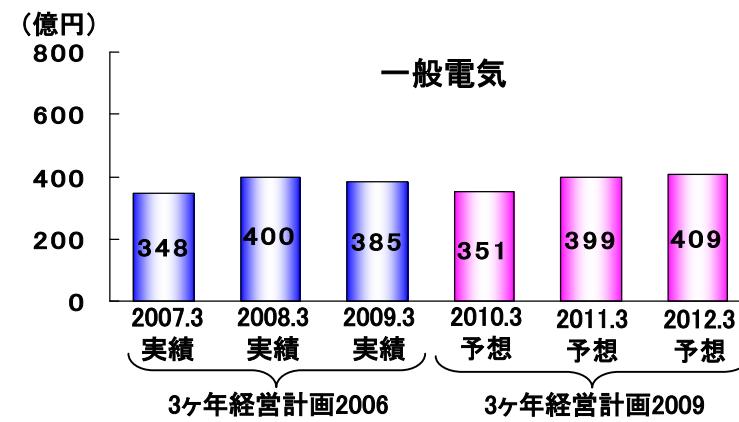
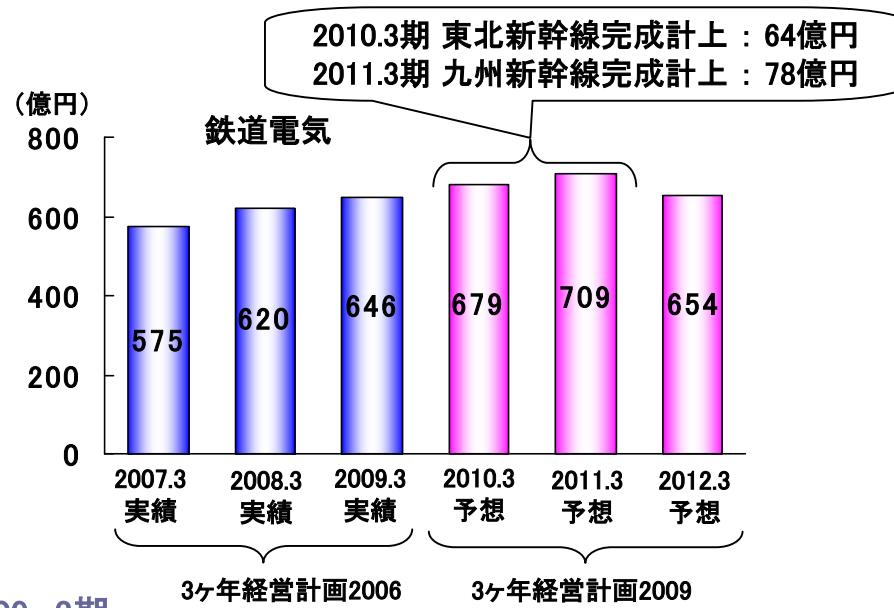
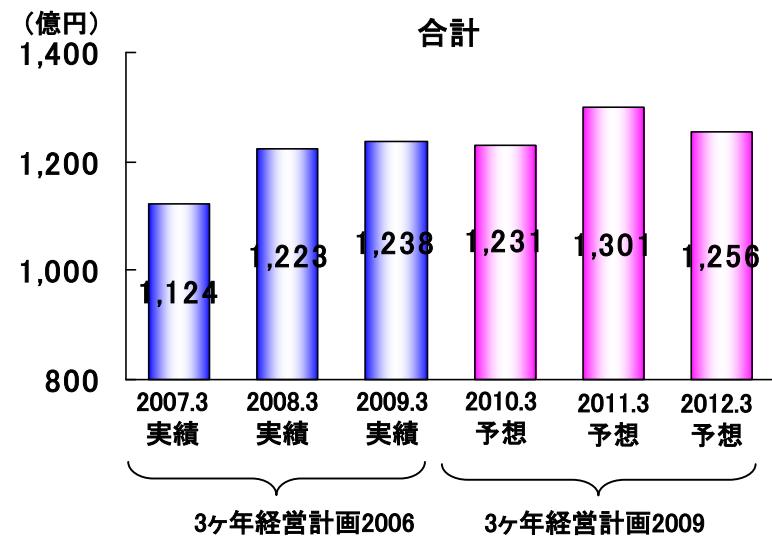


部門別売上高の推移

V. 日本電設3ヶ年経営計画2006の成果および3ヶ年経営計画2009



日本電設工業グループ
NDKグループ



重点実施テーマ

本物志向の実践

◎受注競争力の強化

- ➡ 施工体制の強化
- ➡ 組織的営業の強化

◎恒常的利益体质への基盤強化

- ➡ 西日本統括本部の経営基盤強化
- ➡ 更なる構造改革の継続と深化化
(北海道・東北・中部支店の一般電気工事部門)
- ➡ 関連事業の業務拡大(第4の柱を目指して)
- ➡ 現場における無駄の排除
- ➡ 労働環境の改善

重点実施テーマ

本物志向の実践

◎人材の確保と育成

- ➡ 人材の確保
- ➡ 人材の育成

◎NDKグループの総合力向上

- ➡ 会社運営方針の整備と深化
- ➡ NDKが実施すべき連携方針の整備と実行